

公益財団法人 日本サッカー協会
2015年度 第5回理事会

協議事項

1. ネパールでの地震に対する支援実施の件
<p>4月25日、ネパール中部で発生した大地震で被災された地域の一刻も早い復旧を願い、以下の内容で支援したい。</p> <p>■支援内容</p> <p>ネパールサッカー協会に義援金としてUS\$20,000を寄付。</p> <p>《参考：最近の事例》</p> <p>(1)2011年2月 ニュージーランド地震</p> <p>①ニュージーランドサッカー協会に義援金として2,000,000円</p> <p>(2)2011年3月 東日本大震災（東北地方太平洋沖地震）</p> <p>①チャリティーマッチ等収益金160,955,364円</p> <p>②義援金口への寄附57,256,088円</p> <p>③計218,211,452円を日本赤十字社に寄附</p> <p>(3)2011年7月～ タイ洪水被害</p> <p>①タイサッカー協会に義援金として2,000,000円</p> <p>(4)2011年8月～ カンボジア洪水被害</p> <p>①カンボジアサッカー協会に義援金として1,000,000円</p> <p>(5)2011年10月 トルコ東部地震</p> <p>①トルコサッカー協会に義援金として2,000,000円</p> <p>(6)2013年11月 フィリピン台風30号被害</p> <p>①フィリピンサッカー協会に義援金としてUS\$20,000</p> <p>(7)2014年7月・8月 全国各地で発生した豪雨被害（大雨災害）</p> <p>①義援金として、広島市に200万円を寄付</p> <p>②9月に行われた国際試合会場で、募金活動を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キリンチャレンジカップ2014 9/5（北海道札幌市/札幌ドーム） 集まった募金64,222円を北海道礼文郡礼文町に寄付 ・キリンチャレンジカップ2014 9/9（神奈川県横浜市/横浜国際総合競技場） 集まった募金116,219円を広島市に寄付 ・なでしこジャパン WORLD MATCH 9/13（山形県山形市/NDソフトスタジアム山形） 集まった募金224,867円を山形県南陽市に寄付
2. （仮称）JFAナショナルフットボールセンターの件
<p>JFAナショナルフットボールセンターの設置場所として、千葉県千葉市に立地する県立幕張海浜公園を整備用地候補としたい。</p> <p>今後は、千葉県ならびに千葉市と整備に向けた調整ならびに施設整備の具体的計画（整備基本計画）の策定を進める。整備基本計画の策定に際しては、建設コンサルの支援を受けながら進めるものとする。</p>

■整備用地候補 千葉県千葉市美浜区 県立幕張海浜公園内

3. 2015年地域トレーニングキャンプU-17の件

(協議) 資料No.1

標記の件、地域での活動に鑑み、技術部にて管轄している「地域強化育成資金」の中に新規事業として組み込み、包括支給としたい。

※本事業を補助金として包括支給することで、地域の独自性を配慮し、地域の実情に合わせて補助金を有効活用できる。

■ 包括となる事業・補助金額：

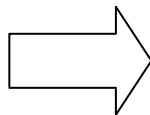
- | | |
|------------------|--------------|
| a)強化育成資金 | 【100万円】 |
| b)9地域トレセンスタッフ研修会 | 【10万円×都道府県数】 |
| c)地域 GK キャンプ | 【30万円】 |
| d)地域トレセンリーグ | 【20万円】 |

新規

- | | |
|--------------------|--------|
| e)地域トレーニングキャンプU-17 | 【95万円】 |
|--------------------|--------|

■ 補助金対象額

地域	補助金額
北海道	190万円
東北	210万円
関東	230万円
北信越	200万円
東海	190万円
関西	210万円
中国	200万円
四国	190万円
九州	230万円



地域	補助金額
北海道	285万円
東北	305万円
関東	325万円
北信越	295万円
東海	285万円
関西	305万円
中国	295万円
四国	285万円
九州	325万円

4. 第10回フットボールカンファレンス開催地選定の件

(協議) 資料No.2

標記の件について47都道府県サッカー協会に開催地の公募を行った結果、6県サッカー協会（群馬県、岐阜県、広島県、鳥取県、高知県、沖縄県）より開催立候補があった。開催にあたり必要な要件について書類選考および現地調査等を行い、技術委員会にて協議した結果、広島国際会議場（広島県サッカー協会）を開催地としたい。

- 開催期間 2017年1月7日（土）～9日（月・祝）
- 開催地協会 広島県サッカー協会
- メイン会場 広島国際会議場（広島県広島市中区中島町1-5）フェニックスホール
1,504名収容
- 選定理由
 - ・設備の充実
 - ・ロケーションの良さ（平和記念公園内に位置）

- ・自治体との協力（広島市長による開催依頼書、広島観光コンベンションビューローによる協力・支援金）
- ・開催の申し込み回数 等

[参考]

■開催にあたり必要な要件

〈最低必要要件〉

- ① 国際会議場（大ホール1,000席以上、小会議室7～10室）の確保
- ② 国際会議場会場費の負担
- ③ 運営スタッフの確保と人件費（日当・謝金）の負担（開催期間中約30名／日）

〈その他検討事項〉

- ・ホテルの確保（海外ゲスト／関係者／参加者）
- ・懇親会会場の確保（約1,000名立食）
- ・アクセスの良さ（会場⇄主要駅・空港）
- ・自治体とのタイアップの可能性
- ・国際会議場の付帯設備状況 等

5. U-18 日本代表 海外遠征の件

以下の活動について主催者より招待があり、2015年度の新規事業として追加したい。

行事名：U-18 日本代表 Panda Cup

期 間：6月22日(月)～29日(月)

場 所：中国／成都市

予算額：7,200千円

行事名：U-18 日本代表 イングランド遠征

期 間：11月10日(火)～17日(火)

場 所：イングランド

予算額：6,300千円

6. フットサル委員 交代の件

フットサル委員を以下の通り交代したい。

旧) 大立目 佳久 (おおたちめ よしひさ)

新) 溝口 昇 (みぞぐち のぼる)

3月29日に開催された定時評議員会で大立目氏が評議員に就任したことに伴う交代であり、フットサル委員会の推薦による。この変更に伴い、フットサル委員会 地域フットサル・ビーチ部会長も大立目氏から溝口氏に交代となる。なお、大立目氏は地域フットサル・ビーチ部会に留まる。